

新型コロナウイルス感染症 関連情報

☎ 電話相談窓口はこちら

新型コロナウイルスの感染が疑われる場合は、帰国者・接触者相談センターへご連絡ください。医療的な内容以外の一般的な相談については市の電話相談窓口へ。

■ 帰国者・接触者相談センターに相談する目安

右記のいずれかの症状がある人は、帰国者・接触者相談センターにご相談ください。 ※高齢者や基礎疾患等のある人は重症化しやすいため、右記の状態が2日程度続く場合にも相談を

- 風邪の症状や37.5度以上の発熱が4日以上続く人
(解熱剤を飲み続ける必要があるときを含む)
- 強いだるさ(倦怠感)や息苦しさ(呼吸困難)がある人

新型コロナウイルス感染症に関する 医療的な相談について

西宮市帰国者・接触者相談センター

☎ 0798・26・2240

受付時間：午前8時45分～午後9時
(土・日曜、祝・休日含む)

FAX番号：0798・33・1174

新型コロナウイルス感染症に関する 一般的な相談について

市の電話相談窓口

☎ 0798・35・3456

受付時間：午前8時45分～午後7時
(土・日曜、祝・休日含む)

FAX番号：0798・36・1990

新型コロナウイルス感染症に関する 厚生労働省の電話相談窓口

フリーダイヤル

☎ 0120・565653

受付時間：午前9時～午後9時
(土・日曜、祝・休日含む)

FAX番号：03・3595・2756

※新型コロナウイルス感染症以外の病気が多い状況のため、インフルエンザ等の心配がある場合は通常通りかかりつけ医等にご相談ください

新型コロナウイルス感染症とは

発熱やのどの痛み、咳が長引くこと(1週間前後)が多く、強いだるさ(倦怠感)を訴える人が多いことが特徴です。

新型コロナウイルスは、3月9日時点では、飛沫(ひまつ)感染と接触感染により感染することが考えられています。

咳エチケットを守りましょう

咳やくしゃみをするときは、ティッシュなどで口と鼻を押さえ、周囲の人から顔をそらしましょう。使ったティッシュはすぐごみ箱に捨てましょう。



まずは手洗いが大切です

外出先からの帰宅時など、こまめに石けんで手を洗いましょう。手の洗い方は以下を参考にしてください。



流水でよく手をぬらした後、石けんをつけ、手のひらをよくこする



手の甲をのぼすようにこする



指先・爪の間を念入りにこする



指の間を洗う



親指と手のひらをねじって洗う



手首も忘れずに洗う

西宮のこどもたちへ

西宮市長 石井登志郎 (いしいとしろう)

みなさん、おげん気ですか。きょうに学校がお休みになって、ふあんになっている人もいるかもしれません。

そのげんいんの「新型(しんがた)コロナウイルス」は、せかい中でかんせんがひろがっています。せまいばしょにたくさんの人があつまったりすると、人にうつりやすいです。

これいじょう、かんせんをひろげないよう、できればいえですごすようにしましょう。

でも、たまには気ばらしにそとであそんでも大じょうぶです。せんもんかの人も、げん気な人はさんぼやジョギングをしても、かんせんしにくいといっています。

ただ、ぜったいにやくそくしてほしいことがあります。それは、しっかりとげん気にすごせるように、じぶんのけんこうに気をつけることです。

そとであそんだら、手あらい・うがいはしっかりして、きそく正しい生かつをこころがけて、よくねて、ごはんもしっかりたべましょう。みんなで力をあわせて、がんばりましょう。

市民の皆さんへ

西宮市議会議長 大石 伸雄

現在、新型コロナウイルス感染症が日本国内で広がっており、本市においても複数の感染者が確認されています。

市議会では、市がBCP(災害などの緊急事態が発生した場合における、重要な業務を継続する方法・手段等を定めた計画)を発動し「新型コロナウイルス感染症対策本部」を設置したことを受けて、市議会BCPを発動し「西宮市議会災害対策支援本部」を設置しました。そして、市が当面の対応・対策に専念できるよう定例会の日程を変更し、3月3日から3月6日までを休会としました。

また、西宮市議会災害対策支援本部役員会議を連日開催し、市との情報共有・意見交換を実施しています。

市民の皆さんにおかれましても、丁寧な手洗い、うがいや、十分な睡眠、栄養のある食事を通じて自己免疫力を高めていくことに注力していただきますようお願い申し上げます。

市議会といたしましても、市民の皆さんの安全・安心確保のため、市当局と力を合わせて全力で取り組んでいきます。

